

巴川治水の 歴史を考える

(全3回)

巴川流域の人々が巴川の氾濫に対して、どのように治水をし、暮らしてきたのかを資料をもとに考えます。

第1回 近世竜爪^{まぐさば}秣場と巴川荒廃—近世巴川の治山治水—

第2回 巴川事件と明治の巴川大改修—巴川の流れを変える—

第3回 セタ豪雨と昭和の巴川大改修—大谷川放水路を掘る—



(葵区南)



(葵区丸山町)



(葵区古庄)

日時 6/24、7/1、7/8 毎週金曜日 13:30~15:00

場所 東部生涯学習センター 3階ホール

講師 曾根 辰雄氏(郷土史研究家)

定員 20人

会費 1人 500円(3回分)

持ち物 筆記用具

申込方法 往復ハガキまたは静岡市生涯学習センターホームページから
東部生涯学習センターへ。5/23(月) 必着
※書き方等は裏面を参照(1枚(回)1人・多数抽選)

東部生涯学習センター

指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

〒420-0803 静岡市葵区千代田七丁目8-15

電話:054-263-0338

(月曜・祝日休館) <https://sgc.shizuokacity.jp/>



往復ハガキの書き方

〒420-0803

往信

葵区千代田七丁目8番15号
静岡市東部生涯学習センター 行

★注意★

こちらの面は何も記入
しないでください。

★応募多数の場合は抽選となります
★抽選結果は返信ハガキ・メールで
お知らせします

〇〇〇-〇〇〇〇

返信

(あなたのお名前)
様
(あなたのご住所)

記入事項

- ① 講座名
「巴川治水の歴史を考える」
- ② 氏名(ふりがな)
- ③ 郵便番号・住所
- ④ 電話番号

ホームページ申込フォームの注意点

必要事項を入力の上、お申し込みください。

※確認メールが届きますので携帯電話のメールアドレスで応募する場合は、
必ず事前に「uketsuke_sgc@sgc.shizuoka-city.or.jp」からのメールを
受信できるようにしておいてください。

新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 講座にご参加いただく際にはマスクの着用をお願いいたします。
- (2) 講座実施日から過去2週間において以下の(1)～(5)の事項に一つでも該当する場合は参加をご遠慮ください。
 - ① 37.5度以上の発熱または平熱より1度以上高い場合
 - ② 息苦しさ(呼吸困難)、咳(せき)、のどの痛み、味覚障害などの症状
 - ③ 新型コロナウイルス感染症陽性と判明された方との濃厚接触
 - ④ 感染が疑われる同居家族や身近な知人との接触がある場合
 - ⑤ 講座実施日から過去2週間以内における、政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触
- (3) 感染者が発生した場合等、必要に応じて保健所等の公共機関へ氏名、連絡先等を提供することがあります。